

9/14,27 荒木さん、田中さんが全国大会に出場



▲東西対抗試合にも出場した荒木さん（左）、準優勝した田中さん

加西市は、「全日本女子学生剣道選手権大会」（7月22・23日、エディオンアリーナ大阪）に出場した荒木七海さん（天理大学3年・山下町）に文化・スポーツ振興賞賜金、「全国高等専門学校体育大会剣道競技」（8月19・20日、東京理科大学体育館）に出場した田中香次さん（明石高専4年・東剣坂町）にさわやか市民賞と文化・スポーツ振興賞賜金を贈呈しました。

9/19 老人クラブ役員が100歳高齢者を訪問



▲河内町の高見まさ彥さん（中央）と老人クラブ連合会役員等

老人クラブ連合会は、長寿をお祝いすることで、さらなる健康長寿を目指してほしいとの願いを込めて、平成25年から毎年9月に100歳の方の自宅等への訪問を行っています。

同連合会の本部役員と地区会長が、対象となる15人の自宅等を訪問。健康状態や普段の生活状況などを確認し、お祝いのメッセージを送りました。

9/20 佐渡裕さんが中高生へ直接指導



▲熱のこもった指導をする佐渡さん

世界的な指揮者の佐渡裕さんが指導する「プラスバンドクリニック」（明日来^{あふり}の会主催）が健康福祉会館で行われ、市内4中学校と北条高校の吹奏楽部員約110人が参加しました。

生徒は、佐渡さんから指導を受けながら課題曲の「アフリカンシンフォニー」を楽器ごとに繰り返し練習し、最後には迫力のある演奏を会場に響かせました。

9/20 「加西コロッケ」が学校給食に



▲1日限定の加西コロッケを食べる北条小学校の児童

栄町で収穫したじゃがいも約150kgと鶉野町で収穫した玉ねぎ約37kgを使用し、学校給食メニューとして、市内小・中・特別支援学校の子どもたちへ「加西コロッケ」を提供しました。

北条小学校1年の岡田莉奈さんは、「すごく甘くて、とてもおいしかった。これからも給食で食べたい」と笑顔で話しました。

9/24 トライアスロン大会の市内入賞者



▲豊かな自然の中を駆け抜ける選手

トライアスロン大会が善防公民館周辺コースで開催され、県内外から254人が出場。入賞した市内の皆さん。

総合男子 3位 栗山和之さん(段下町)

総合女子 2位 谷口彩香さん(朝妻町)

40～49歳女子 2位 松川希代子さん(北条町北条)

40～49歳女子 3位 阿部美智子さん(北条町北条)

60歳以上男子 3位 西村賢造さん(別府町)

9/30 歴史・文化から振り返る加西の環境



▲「オニバスの再生は珍しく貴重」と話す服部さん(右から2人目)

市制50周年記念事業として、健康福祉会館で「環境講演」を開催。服部保さん(県立大学名誉教授)に「加西の植生・環境」についての講演をしていただきました。

また、加西ナチュラリストクラブによる万葉の花の生け花展示、合同池(北条町北条)で再発見されたオニバスと世界最小の種子植物であるミジンコウキクサの比較展示など、多くの方が加西の環境について学びました。

9/30 加西の物産を全国にアピール



▲加西の酒を試飲する来場者ら(加西ブランド協議会ブース)

姫路大手前公園で9月30・10月1日、豊穰の国・はりま大物産展が開催され、加西市から加西ブランド協議会(加西の酒等)・玉野町営農組合(玉野産小麦の Pasta 等)・高橋醤油(醤油ラーメン等)が参加しました。

また、ねっぴ〜も登場して子どもたちから大人気でした。2日間で県内外から訪れた約55,000人が、加西市をはじめとする播磨の魅力を堪能しました。

10/11 「ハリマ王にんにく」を植え付け



▲約15cm間隔で1つつ丁寧に植え付けする児童

賀茂小学校2年生16人が、同校農園で加西の特産「ハリマ王にんにく」の植え付け体験をしました。「ハリマ王にんにく」は、85年以上の歴史があり、他の品種にない鮮烈な香りと味が特徴です。

児童は、「ハリマ王にんにく研究会」のメンバーと約200個を植え付けました。今後、草引きなどをして、来年6月頃に収穫し、給食で味わいます。